

生態人類学は挑む MONOGRAPH2

ウェルビーイングを植える島

ソロモン諸島の「生態系ボーナス」

古澤拓郎 著

A5判並製 290頁 予価：本体3000円+税
ISBN978-4-8140-0340-2 C3339

刊行予定：2021年4月中旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：生態人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎祖先が残したボーナスをいかに取りもどすか？

人々による自然への介入＝「植える」ことがそのまま森の保全につながる幸福な連鎖。破壊が恵みをもたらす森の生活には、祖先から培われてきた生態系ボーナスがあった。どのように自然と人間の幸福な関係はむすばれてきたのか？ そのボーナスを今一度取り戻すには？ グローバル化に翻弄される森の生活が私達の社会に幸福の意味を問い返す。

◆古澤拓郎：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教授

*** 受賞 ***

第33回 和辻哲郎文化賞（一般部門）

◎製糸女工の生の声から女工哀史を再構築する

『女工哀史』を再考する

失われた女性の声を求めて

サンドラ・シャール 著

A5判上製 506頁 定価：本体6200円+税
ISBN978-4-8140-0231-3 C1036

『女工哀史』が描き出した、苛酷な工場労働で身も心も磨り減らされた女工というイメージは、きわめて一面的な見方であり、実際にはその労働は実家で強いられた労働に比べ好条件のもと見なされることが多かった。本書は既成の歴史観を離れ、製糸女工の生の＜声＞（聞き取り調査や糸引き歌）の綿密な分析に基づいて、製糸女工の多面的な姿を明らかにする。

注文書 2月号②

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【生態人類学は挑む】 ウェルビーイングを植える島 【3/15 締切】 ISBN 978-4-8140-0340-2 C3339 予価：本体 3000 円+税 京都大学学術出版会 発行/発売
番線印	冊	注文取扱条件	* 受賞 *
	ご担当様		『女工哀史』を再考する 【随時】 ISBN 978-4-8140-0231-3 C1036 定価：本体 6200 円+税